

令和 4 年度 自ら学び 自ら考え 自ら行動する子を育てる



松林小だより

令和 4 年 7 月 1 日 第 4 号

茅ヶ崎市立松林小学校 校長 平木 恵美



少しずつ今までの活動が戻ってきました！

梅雨が明け、暑い日が続いております。その暑い中、先日は多くの保護者の方に土曜参観にいらしていただきありがとうございました。久しぶりの授業参観でしたが、終わった後の子どもたちは、「緊張した！」「がんばったよ！」と嬉しそうに話していました。子どもたちなりに一生懸命授業に参加しできていたように思います。

さて、6月に入り、さらに活動の場が広がっています。校外学習に関しては、2日、3日は4年生がゴミ処理施設の見学に乗バスで出かけました。そして、8日には、6年生が東京見学に行ってきました。

個人ではなかなか見学が難しい、国会議事堂の見学ができました。14日は仲良し級が平塚の「湘南あそびマーレ」に行ってきました。さらに、29日30日は5年生が「足柄ふれあいの村」キャンプに行ってきました。バスに乗って出かける時の子どもたちの笑顔がとても印象的でした。一方、米作りの活動では、4年生が5月に籾まきをして育ててきた苗を用いて、5年生が田植えを行いました。地域の方たちにより、田植えができるように田んぼの整地や代掻き等していただき、当日もご協力いただく中で田植えができました。田んぼに入ったときのぬるっとした感触や足を取られながら腰をかがめ苗を植える体験は、貴重な経験だと思います。この後も、苗の育ちに関心を寄せ、変化する田んぼの様子を観察して行ってほしいと思います。



こういった活動の後には、教室で、実際に見たり、聞いたり、体験したりした経験の振り返りとして、言葉や絵に表現することを行い、学びを深めています。しかし、そういったまとめの学習だけでは終わらない「心の豊かさ」につながるものを得ることができたり、未来につながる大切なことを学んでいたりするのではないかと、そんなことを期待してしまいます。

しょうりんしょうがっこう はっけん 松林小学校のステキ発見！（このコーナーは児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです）

先日児童の皆さんにアンケートをお願いしました。（アンケートは任意での提出です）「松林小の中で好きな場所、好きな時間を教えて」については、図書室や読書の時間が好きという回答が多くありました。理由としては静かで落ち着ける場所だから、本が好きだからだそうです。図書室前の廊下スペースにも机とイスがあり、本を読んだり、調べ物をしたりできます。そんなスペースもステキなところかもしれません。その他、広い校庭が好きという人たちもたくさんいました。花壇や楽しい遊具があったり、烏骨鶏がいたりするところも良さの一つのようです。さらには、高学年にとっては、教室と答える人たちも多かったです。

理由は「落ち着ける」とのことです。自分たちの通う学校の中に自分のお気に入りの場所や好きな時間があるってステキですね。是非、小学校にいる間に発見してほしいと思っています。



しーそーなどのゆうぐ

うこっけい



図書室は本が
13000冊ほどあります！